

小学校第3学年 道徳学習指導案

日時 平成24年10月11日(木) 2校時
指導者 教育センター所員 野中 皇児

- 1 主題名 『親切なことができるとき』 【内容項目2-(2) 思いやり・親切】
- 2 資料名 「小さなくつ下」 ※一部改作 (出典 みんなで考えるどうとく 日本標準)
- 3 主題設定の理由

○ねらいとする価値について

人間関係を築く基本は、お互いを尊重し、相手の心情を共感的に理解することである。しかし、大人も子どもも、相手の置かれている状況を推し量ることができなかつたり、相手の気持ちになって考えることができなかつたりすることがある。3年生の子どもは、徐々に相手の気持ちを理解できるようになるため、温かい心とともに、相手に対する思いやりの心を育てることが一層重要になる。相手の現在の状況や困っていること、悲しい思いをしていることなどを想像することによって、親切な行為を進んで行うことができるように指導していくことが大切である。

○児童について

本学級の児童は、全体的に明るく、無邪気な子どもらしさをもつ子が多い。作業などをする時に、うまくできない友達に対して励ます言葉を掛けたり、手助けをしてあげたりする子もいる。計算ができなくて困っている子に教えてあげたり、物を忘れてきた時に貸してあげたりするなどといった助け合いはよく見受けられる。

他の人のためになると同時に自分自身もよい気持ちになるよさに気付かせることは大切なことであると考えます。

○資料について

本資料に登場するのは、ゆみことまりの2人の女の子である。友達の誕生会からの帰り道、ゆみこは、まだ使えそうな赤ちゃん用の小さなくつ下が、片方だけ落ちているのを見つける。ゆみこは、どうしたらよいかを一生懸命に考えた結果、「小さなくつ下 おとしもの」と紙に書いておき、その紙と一緒にくつ下をそこに置いておくことを思いつく。まりは、自分のメモ帳を破いて渡しながら「くつ下なんか、さがしにこないよ、きっと」と言うが、ゆみこは、書いた紙を近くの家の門にはさんで、それにくつ下をかぶせておくという話である。落とした人のことを思いやり、自分にできることは何かを考え、実際に行動に移したゆみこから、親切について学ぶことのできる資料である。

○指導について


導入では、親切な行いをし善行表彰を受けた3人の中学生が紹介されている新聞記事を用いる。さらに、「親切なことをしようとするときの心の中には何がうかんでいるのだろう」と問い、本時の展開へとつなげる。

展開では、まず資料前半部分を使い、ゆみこが紙に書いて知らせようとした理由を考えさせる。その後、3～4人の友達とお互いに自分の考えを発表させる。友達の考えを聞いて、「似ている」か「少し違う」か「違う」かを判断させ、その友達の名前を書いておくように指示する。その後資料後半部分を使い、ゆみこが親切なことができた理由についてまとめる。

終末では、導入で紹介した中学生3人からのビデオレターを視聴させる。最後に、本時の感想を書かせ、親切なことをしようとするときの心の中には、相手を思う気持ちがあることを確認させ、感想を発表させたい。

- 4 本時のねらい

ゆみこの行動の理由を考えさせる活動を通して、親切なことをしようとするときの相手を思う気持ちに気付かせ、これからは、もっと相手のことを思って行動していこうとする気持ちを育てる。

5 展開 ( 形成的評価：●達成不十分な子どもへの指導)

	学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
導入	1 善行表彰を受けた3人の中学生のことを知る。	○なぜ、3人の中学生は新聞に載るほどの親切なことができたのだろう。 ・もともと親切な人だから ・危ないと思ったから	・親切なことをし、表彰を受けて新聞に載った中学生3人の記事を取り上げ、ねらいとする価値への方向付けをする。
	2 親切にした経験や親切にされた経験について考える。	○これまでに誰かに親切にしたことやされたことはありますか。それはどんなことでしたか。 ・保健室についてきてくれた ・消しゴムを拾ってくれた	・これまでに誰かに親切にした経験や親切にされた経験を想起させる。本時の学習は、親切なことをしようとするときの心の中にはどんなことが浮かんでいるのかについて考えることを伝える。
展開	3 資料「小さなくつ下」の前半部分を読んで、ゆみこについて考える。	○ゆみこはなぜ、みんなが見てる中でも、恥ずかしがらないで、くつ下のことを知らせたいと思ったのでしょうか。 ・困っていると思うから ・探しに来たときに分かりやすいように	・ゆみこが、まわりの人が見ている中でも、恥ずかしがらないで、くつ下のことを知らせたいと思った理由を考えさせ、道徳カードに書かせる。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ゆみこの行動の理由を道徳カードに書いている。 ●発問の後に発表した友達の意見を聞いてどう思ったのかを問い、それを道徳カードに書くよう促す。</div> ・友達の発表に対して、「似ている」、「似ているところもあるし、少し違うところもある」、「違う」などの反応をするように指示する。
	4 資料「小さなくつ下」の後半部分を読んで考える。	○ゆみこのことをどう思いますか。 ・えらい ・優しい ○なぜ、ゆみこは親切なことができたのだと思いますか。 ・もともと親切だから ・赤ちゃんのことやお母さんのことを考えたから	・自分と比べて考えさせる。 ・誰もが、困っている人を見たら何かできることをしたいと思う気持ちがあることを確認する。 ・学習活動3の発問で考えた、ゆみこの行動を支える「落とした人のことを思う気持ち」について改めて考えさせる。
終末	5 善行表彰を受けた3人の中学生の話聞く。		・中学生にインタビューをした画像を見せることで、親切な行いができた要因や気持ちについて考えさせる。
	6 本時の感想を書く。	○親切なことをしようするときの心の中には、どんなことが浮かんでいると思いますか。 ○これから大切にしようと思ったことはどんなことですか。	・「相手を思う気持ち」について、道徳カードに自分の思いや考えを書かせる。 ・本時の感想を書かせ、数人に発表させる。

6 評価

◇相手のことを思って行動していくことの大切さについて考えることができたか。(道徳カード)